



そしてバトンはつながった…

コロナ禍で制限された条件の中、9月27日に運動会を無事開催することができました。「最後まで 自分が主役 赤白共に勝ち進め」のスローガンのもと、例年よりも限られた時間や練習方法の中で、どの学年も練習の成果を発揮し、クラスの団結の力を感じることができました。6年生をリーダーに、子供たちの手による運営もスムーズに行われ、

東小の運動会の伝統を引き継ぐことができました。最後まであきらめず競技し、走り切った子供たちの充実した顔が印象的でした。御協力をいただいた地域・御家庭の皆様、本当にありがとうございました。午前中開催やケーブルテレビさんによる生中継、今後予定している動画配信など、新しい形の開催方法・参観形式について、今後の運動会の在り方を考えてゆく参考にしたいと思っておりますので、御意見・御感想を学校までたくさんいただけたらと思います。



1年の折り返しで思うこと

暑さも峠を越え、過ごし易い気候になってきました。10月になると、学校は、後期に切り替わります。「新しい生活様式」にも慣れ、教育活動にも一層力を入れて参ります。



修学旅行先：関宿の街並み

学校においても、メディアリテラシーを学ぶプログラムは用意されていますが、現状はさらに広がりや低年齢化が進んでいるように感じます。

市のスクラムスクール協議会でも、講演会等企画していますが、保護者の皆様と一緒に考えていかなければならない課題だと考えています。

学校運営上では、コロナ対策による全国一斉休校措置等により「GIGAスクール構想」が前倒しされ、一人1台パソコンの配備の準備が進められています。パソコンを活用しながら、東小の良さである子供たち同士の話し合いをどう充実させて行くか、現状に適した新しい授業スタイルを追求していきます。

また、御家庭でも子供たちの情報環境は、テレビよりもSNSやYouTube等に移行しているようです。

インターネット環境につながるということは、便利な反面、多くの危険も潜んでおり、正しい使い方や自分を守る知識や手段を身に付けることも大切です。